

行政への不満・要望をお聞きします。

行政相談週間相談 10月14日～20日

行政相談は、住民の皆さんからの困・県・町・公社・公園・公庫などに対する苦情・意見・要望などをお聞きし、その一つ一つの解消・実現・改善を図り、行政運営に反映させるものです。

毎年10月中旬ごろに行政相談週間が設けられています。当町でも下表の日程のとおり行政相談を行います。行政に対する不平・不満・苦情・要望などがありましたら、この機会にお申し出ください。相談はすべて無料で、秘密は厳守されます。

※なお、17日の合同相談は、行政相談のほか、人権相談、もめごと・心配ごとに対する相談も表の担当委員がご相談に応じます。ご活用ください。

月日	時間	会名	場所	相談担当者	参加者
10月15日	午後1時～3時	定例相談	黒崎町農村環境改善センター	行政相談委員	一般の方
16日	巡回相談		板井公民館	"	南部地区の方
	午後7時～9時	座談会	鳥原公民館	"	鳥原本村周辺の方
17日	午後1時～2時	行政懇談会	黒崎役場 黒分館 講堂	(参加機関又は参加者名) 委員 議員 民生委員 人員 役員 保護司 行政相談員	一般の方
	午後2時～3時	各種委員連絡協議会			
	午後3時～5時	合同相談			
18日	午後1時～3時	巡回相談	北部地区公民館	行政相談委員	寺地、下山田の方
19日	午前10時～12時	"	山田公民館	"	鳥原、立山、善久、上山田の方

◎行政相談委員とは…

行政相談委員は、総務庁から委嘱される民間の有識者で、ボランティアとして

無報酬で活動しています。黒崎町の行政相談委員は柄沢光平さん(☎377-2266)



柄沢光平さん

行政は少しずつでも改善されていかなければなりません。ささやかなことでも意見を出していただければ、行政に反映させ、改善していけるようになります。第3月曜日に限らず、行政への要望・不満をお聞きしています。どうぞご相談ください。

毎月第3月曜日に役場で相談を受け付けているほか、電話や手紙での相談にも随時、応じています。

情報クリップ

停電 ▼10月は作業停電はありません。※停電に関するお問い合わせは、東北電力新潟営業所(☎231-3141)まで。

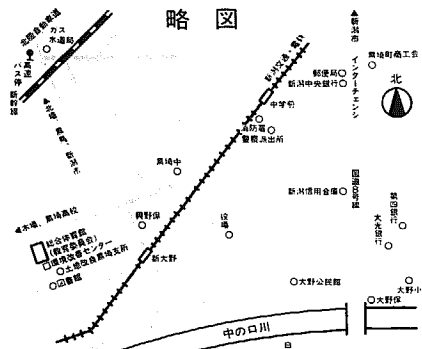
献血 ▼10月9日(火)午前10時～午後3時：黒崎町役場：オーブ(成分献血) ※献血に関する問い合わせは役場保健衛生課(☎377-3101内線124)まで。ご協力をお願いします。

心配ごと相談毎週火曜午後1時半 社会教育センター 相談無料・秘密厳守。民生委員が相談を受けます。

図書館・土曜日は午後5時まで 各種講座、教室、催物など社会教育に関する情報を常時流しています。

健康なんでも相談毎月第1火曜日 11月6日(火)午後1時～3時 役場本庁1階市民相談室(☎健康に関する相談。電話でも相談できます。(☎377-3101内線124) 役場庁舎などでは、毎月第2、第4土曜日は日曜日と同じく業務を休ませていただきます。皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

交通事故の無料相談☎251-8511 平日午前9時30分～午後4時40分(土曜は休みです) ※専門の相談員が相談に応じます。相談は無料です。(社)日本損害保険協会



- 場 377-3101
- 総合体育館 377-5211
- 図書館 377-5300
- 農村環境改善センター 378-7807
- 北部地区公民館 232-0077

皆さんの情報も掲載しますのでご希望の方は連絡してください。締め切りは発行日の20日前です。

ご協力ください、道路交通情勢調査

「皆さんがご自身の生活の中で自動車をどのように使っているか」を調べる道路交通情勢調査が全国一斉に行われます。調査結果は将来の道路の計画や建設などの基礎資料となります。調査員がお宅に伺いましたら、調査にご協力ください。

◆調査時期 10月中旬～下旬
◆調査方法 調査対象に選ばれた車両の使用者へ調査員が訪問し、調査票の記入方法などを説明します。(なお登録車両の中から無作為に選ばれた5%の車両が調査対象となります) 新潟土木事務所(☎231-8308)

謡曲教室 毎週火曜午後1時30分～4時 中央公民館和室(役場分館2階) 会費 月4000円 車庫島喜美子(☎377-3642)か菊地八重子(☎377-3188) ※初心者歓迎します。

今年12月104番号案内(NTT)の有料化が予定されています(1回30円)が視覚障害者など特定の障害者は無料となります。A身体障害者手帳の①視覚障害者1～6級 ②上肢1・2級 ③体幹1・2級 ④肢体(乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害)1・2級 B戦傷病者手帳の①視力障害 ②上肢 ③特別項症 ④6項症

緑化推進シンポジウム 10月9日(火)午後1時～ 新潟市公会堂(新潟市一番堀通町3番地2) 記念講演「潤いのある街とグリーンライフ」講師・森ミドリさん(元)

新潟水族館入場料の減免 身体障害者1級～4級の人、療育手帳Aの人、割引率 3分の2が割引となり、1500円のところ500円となります。

NHK「趣味の園芸」司会者パネルディスカッション(金子県知事ほか出席) ※緑化に関するお聞かせならどなたでも出席できます。

10月は高齢者雇用促進月間です。次の行事を開催します。多数ご参加ください。

高齢者集団選考会 10月17日(水)午後1時30分～(ミネナミプラザ1階ホール) (新潟市方代3丁目1-1) 就職を希望している高齢者と雇用見込みのある事業所との集団見合い方式による選考会です。新潟公共職業安定所(☎244-0131内線27)

平成2年度新 **文芸部門** 新潟県芸術祭 **作品募集** 種目 小説(400字詰原稿用紙50枚以内)、詩(400字詰原稿用紙4枚以内)、短歌・俳句・川柳(一人新作5首・句を1編として審査。つながりはなくともよい) 県内在住者はだれでも(児童・生徒は除く) 応募先 〒950 新潟市 新光町4番地1 新潟県教育庁文化行政課(封筒表面に「県民芸術祭文芸作品応募原稿」と朱書する) しめきり 10月20日(土)(消印有効) ☎285-15511内線3911

新潟大学 社会人特別選抜学生募集 募集人員 経済学部経済学科：若干名 出願資格 来年3月31日までに23歳に達し、社会人経験が5年以上で、月18日(木)まで 実技試験問題の公表：12月3日、実施：12月10日 平成3年2月28日 学科試験 平成3年2月3日、10日、17日 1級・2級はさく井、配管など49職種、特級13職種があります。 ①新潟県職業能力開発協会(新潟市新光町15番地2) 新潟県公社総合ビル4階 ☎283-12155

労働保険 (雇用保険と労災保険) は、従業員を1人以上雇用している事業所は必ず加入しなければなりません。10月は、**労働保険適用促進月間** です。未加入の入の手続きをされるようお願いします。新潟公共職業安定所 ☎244-0131(内線41)

健康に生きましよう 新井 弘之(新潟脳外科病院院長)



健康で生きていくためには自分自身の体力も大切ですが、場合によっては抗生物質なども必要です。また環境をきれいにすることも健康維持に必要です。

しかし大気汚染や樹木の伐採などで地球環境が破壊されるのが人間にとって大きな脅威となっています。



地球という自然環境を大切にしたい。これが健康で生きていくことには大事です。これは経済の発達とは逆の方向へ行く可能性がありますが、一番大切なものはやはり命です。これはお金でも買えませんから、体の中の海をきれいにしたい。生物が陸上へ上がったのは、進化の過程で体内に海を閉じ込めたからです。健康であるためには、この体の中の海を

きれいにしておきたい。海水に塩などを入れ過ぎれば中の魚が弱ってしまいます。そのため日常の食べ物に塩を取り過ぎると高血圧から心筋梗塞になったり、動脈硬化から脳出血が起きたりします。これらを防ぐには日常の食べ物から塩を取り過ぎないようにし、以前のしょっぱい食事を食べても、今度はおいしいと感じなくなります。食べたらエネルギーを使おうと糖質は一般的に糖の取り過ぎでなりません。若い時はエネルギーの代謝が激しいので、たくさん使っても使われるのですが、年をとると若い時と同じに取ると取り過ぎになります。ですから、食べたら運動したりしてエネルギーを使うようにし、体が衰え、運動できなくなったら、甘いものはあまり食べない方がよいでしょう。塩も砂糖も薬と同じ。薬には必ず副作用があります。食塩も砂糖も薬とみればよいのです。よく効く薬をたくさん飲めば体がおかしくなるのは当然です。

敬老会記念講演(9月15日 総合体育館)